



## 集落営農法人・組織の優良事例

組織名	農事組合法人 おかだファーム
所在地	愛媛県伊予郡松前町昌農内 174
経営品目・面積	裸麦 13.5ha、小麦 1ha、水稲 3.2ha、枝豆 0.3ha、さといも 0.2ha、スイートコーン 0.1ha
構成員戸数	6 戸
所有する機械・施設等	トラクター、コンバイン、管理機、逆転ハイカットロータリー、サブソイラー、麦播種機、色彩選別機、ドローン、フレコンスケール
組織代表者氏名・連絡先	重川 鐵 (TEL: 089-985-0898)
設立の経緯	高齢化、担い手不足による裏作の耕作放棄を防ぐため、平成 26 年から集落検討会、法人化研修を重ね、平成 27 年 4 月 11 日「農事組合法人おかだファーム」を設立した。
取り組みの特徴	<p>○先進的な栽培技術や新規品目の導入、各種農業セミナー等に参加し最新の知見を習得するなど、経営の安定とともに地域農業の活性化や耕作放棄地の解消を目指している。</p> <p>○暗渠・コンクリート畦畔設備が整った優良農地を活用した裸麦、水稲の二毛作が基幹的な営農体系である。</p> <p>○裸麦においては、逆転ハイカットロータリーを使用し、良好な発芽と初期生育を図っている。また、最低 2 回以上の追肥・溝切・土入れを行うとともに徹底した排水対策により高品質麦生産に努めている。</p> <p>○水稲においては、密苗育苗、出穂期のドローン防除を実施するなど、コスト低減や労働軽減を図っている。また、新品種「ひめの凜」を積極的に導入するとともに、県内で有望視される多収品種「にじのきらめき」の試験栽培にも取り組んでいる。</p> <p>○さといもにおいては、機械化一貫体系が確立されており、10a 当たりの収益性の高さ、収穫期間の長さ等、所得の向上が見込まれるため、新規品目として令和 4 年から導入している。</p> <p>○食農教育活動として、令和 2 年度から小学生を対象に稲刈り体験イベントを実施している。</p>
取り組みの PR 画像等	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>裸麦の刈取り</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>機械化一貫体系による さといも栽培</p> </div> </div>